

GT-1[®] ENDURANCE (エンデュランス) シリーズ

SAE 5W20/5W30/10W30/10W40

新・高機能ガソリンエンジンオイル

SealMax(シールマックス)[※]と Liquid Titanium(リキッドタイタニウム)[※]のダブル効果

01 密封作用を強化

オイル上がり改善する
ピストン/シリンダーの間隙が広くなり、シリンダー壁に残るオイル量が増えて焼けるため、オイル減りする現象。^{※1} 指定粘度よりも高い粘度を選択してください。

オイル下がりが改善する
バルブステムシールから燃焼室へオイルが漏れ落ちることで、漏れたオイルが燃えて白煙が出る現象。

オイル漏れ・にじみが改善する
オイルシールが劣化して硬くなり隙間からオイルが漏れる現象。
^{※2} オイルシールが破損している場合は交換が必要です。

[※] SealMax(シールマックス)とは、ケンドルエンジンオイルのためだけに添加剤メーカーと共同開発されたシールコンディショナーです。

[※] Liquid Titanium(リキッドタイタニウム)とはチタンベースの表面活性剤であり、サビ・腐食防止性能を向上させることができる特許技術の1つです。

エンジンオイル 6つの機能

潤滑作用
スムーズな流れ

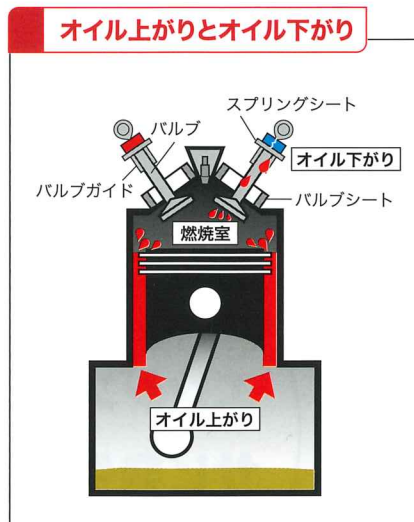
冷却作用
ピストン等の冷却

緩衝作用
圧力を分散

清浄分散作用
エンジン内を綺麗に

01 密封作用
ガス漏れ防止

02 防錆作用
サビや腐食から保護



バルブステムシールの復元



02 防錆作用を強化



一旦取り込まれたオイル中の水分は100℃を超えない限り蓄積されてしまいます。



乳化防止

冬場に多いチョイ乗りのエンジンオイルの乳化(寒暖差による結露/水分混入)が原因とされるエンジン内部のサビを強力に防ぎます。

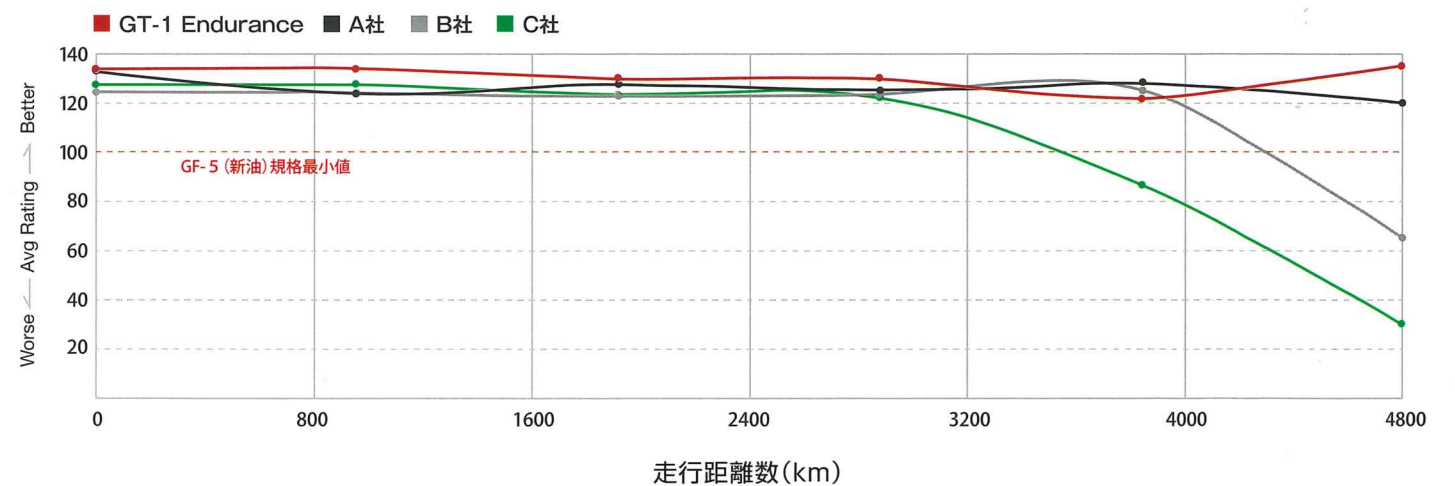
[※] 結露の発生を防ぐものではありません。

塩害によるサビ・腐食防止

エンジンルームが錆びやすい環境下にある沿岸部や漁港等で利用されている車のエンジン内部サビの発生を抑制します。



一般に市販されている旧車・過走行車用エンジンオイルとの防錆比較



比較方法 実車走行テスト(3.6L V6エンジン)

試験期間 4,800km/走行距離・5日間/時間

評価試験 ASTM D6557 (自動車エンジンオイル腐食防止性能試験)

試験結果 旧車・過走行専用をアピールする他のエンジンオイルよりも防錆能力がより高いことが実証されました。



GT-1エンデュランスをご利用にあたって

ケンドルGT-1エンデュランスは、最近流行りのサラサラオイルではなく、油膜を重視した設計コンセプトであるため、指で触れるとねっとり感がみられます。交換後は硬い印象を受ける場合がありますが、慣らし運転で300~500km程度走行頂くとオイルが良くエンジンに馴染み、その状態が長く持続します。過走行車、ターボ車、直噴エンジン車であっても「1万km毎又は1年毎」いずれか早い方で管理頂けます。

年間を通じてエンジンを回す頻度が低いビンテージカーやコレクションカーの長期保管用オイルとしても実績。

世界の名車を扱う世界最大級のカーオークション「メカムオークション」のスポンサーオイルにもなっています。



<https://www.mecum.com/>